



兵庫県 Hyogo Prefecture

エリア限定ワンセグを活用した地域限定放送局

～神戸市長田地区での取り組み～

平成23年7月13日

兵庫県（兵庫県地域メディア実験協議会）

地域主体のエリア限定ワンセグによる地域活性化

エリア限定ワンセグを活用して、地域が主体的に、地域に密着した情報を発信する限定放送局を創設し、地域活性化に貢献する取組を展開

神戸市 長田地区

- 阪神・淡路大震災で大きな被害
- 駅前を中心に再開発 店舗数約330店舗
- 神戸市内で最も高い高齢化率29.8%

地域の特徴

- 庶民文化
そばめし発祥、お好み焼き
- 多文化タウン
外国人住民(人口の約1割)

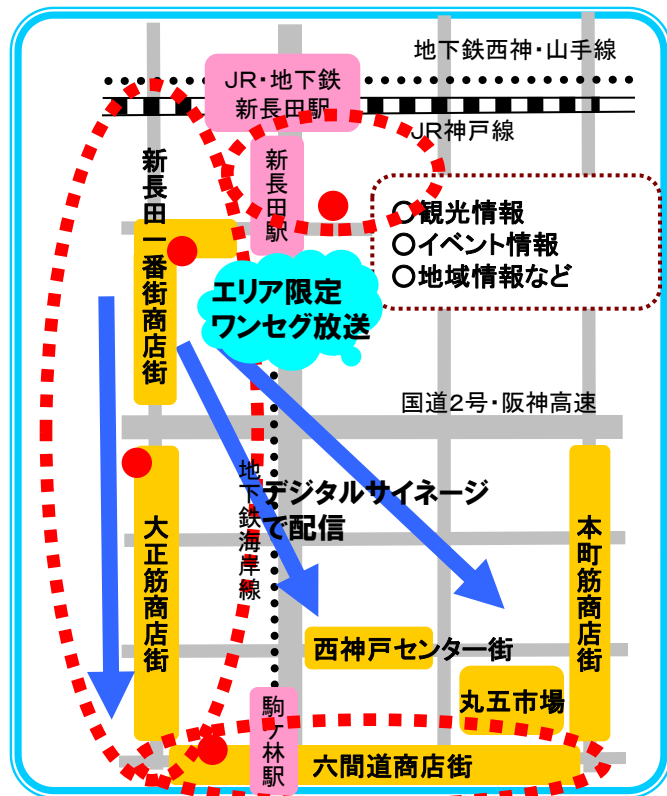
新しいまちのシンボル



KOBE鉄人プロジェクト



「三国志」のまちづくり

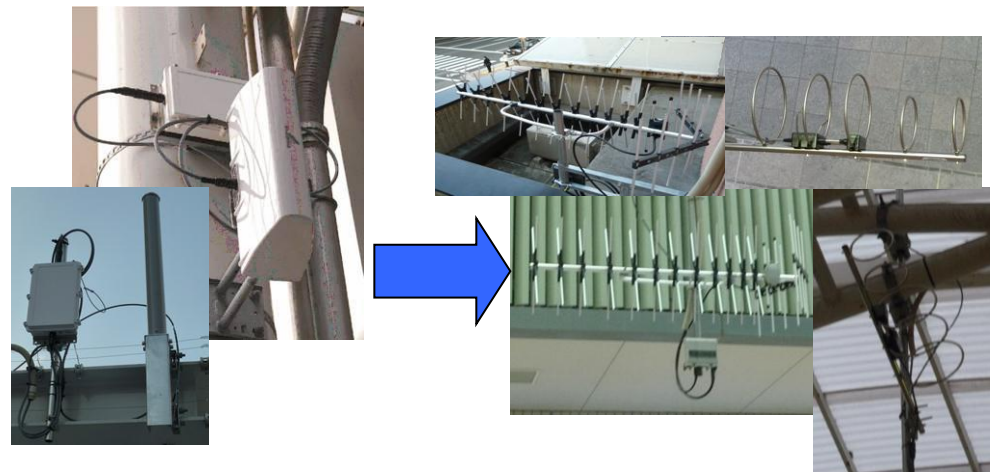


エリア限定ワンセグ放送等の概要

エリア限定ワンセグ放送とデジタルサイネージを連携した地域情報の発信

エリア限定ワンセグ放送

- 特色 (ギャップフィルターの採用)
エリア限定ワンセグ放送波をギャップフィルターで再送信することで、都市部での建物やアーケード等による不感地域を解消
- 出力等
1~5mW
(商店街4箇所送信アンテナを設置)
- 送信チャンネル
UHF21ch(チャンネル番号11ch)
- 実験期間
H23年1月~9月
- 免許人
日本無線(株)



連携

デジタルサイネージ

- 設置場所
店舗前・ショーウィンド等に設置
- 設置台数
30台
- サイネージの種類
薄型テレビ32型



エリア限定ワンセグ放送終了後の展開

「情報コンテンツの地産地消」に向け、引き続き、地元が主体となって継続した情報発信を展開

コンテンツの充実・デジタルサイネージでの情報発信

- 地元コミュニティFM局、地元まちづくり会社、商店街の各商店主などが連携し、
 - ①観光情報、②イベント情報、③地域情報、④生活情報等の情報発信を、デジタルサイネージを中心に引き続き展開
- 長田地区の特色を活かした地域密着の取組を推進



KOBE三国志ガーデン3月中旬オープン

アスタくまづから番館

ゲート
PROJECT 2011

エリア限定ワンセグ放送の本格実施に向けて

- 放送局免許の取得手続の簡素化
- 機器類整備、アンテナ設置等の初期費用の低減



平成21年7月28日
起工式 頭部が披露される

©光プロ / KOBE鉄人PROJECT 2011